

「海老名市資源化センター」 リニューアルオープン

資源物の中間処理施設「海老名市資源化センター」がリニューアルし、11月16日から本格稼働します。家庭から排出される資源物の量の変化に対応し、従来の施設より処理能力を増強しました。

1 海老名市資源化センター施設等概要

所在地：海老名市大谷南五丁目7番27号
敷地面積：5,882.11㎡
建築面積：2,661.21㎡
処理対象物：不燃物、容器包装プラスチック、PET、缶、びん
一時保管物：乾電池、蛍光灯、電球、廃食用油
工期：平成29年6月から令和元年11月まで
施工者：新明和工業株式会社
施工費：1,948,590,000円

2 主な改修内容

(1) 処理能力不足の解消

品目	旧施設		新施設
不燃物	機械設備なし	→	7.0t/日
容プラ	3.7t/日	→	7.0t/日
PET		→	3.0t/日
缶	3.7t/日	→	3.7t/日
びん	4.9t/日	→	4.9t/日
合計	12.3t/日	能力増強	25.6t/日

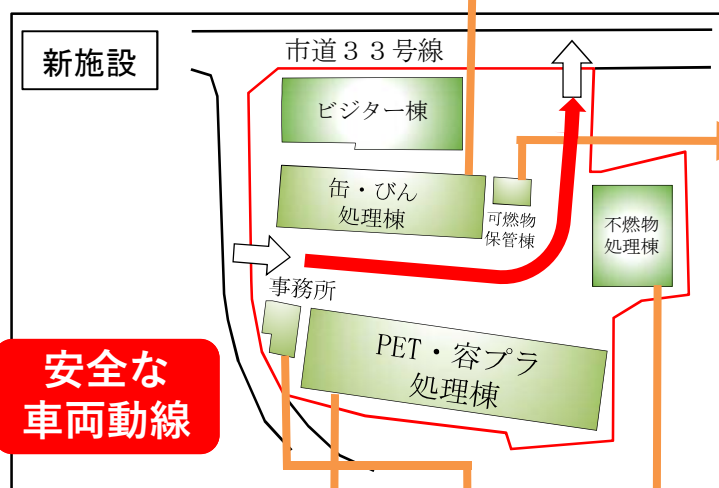
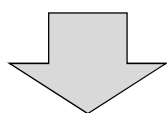
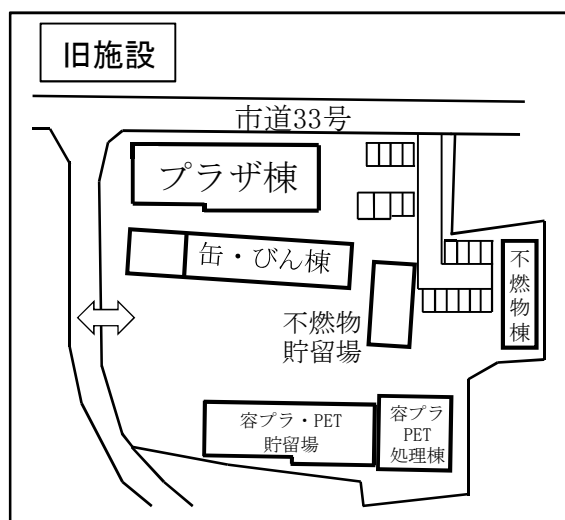
(2) 周辺環境への配慮



(3) 作業環境の改善



(4) 安全な車両動線



缶・びん処理棟



可燃物保管棟
(食用油貯留、スプレー缶処理)



PET・容プラ処理棟

事務所



不燃物処理棟

